

高断熱・高遮音・高吸音の金属屋根「音断(おとだん)ルーフシリーズ」 屋根 30 分耐火構造認定取得のお知らせ

三晃金属工業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：青木栄一）は、多目的ホールや大空間のアリーナ、体育館などに求められる性能を軽量な折版屋根で実現した「音断ルーフシリーズ」すべてにおいて、屋根 30 分耐火構造認定が揃いましたことをお知らせいたします。

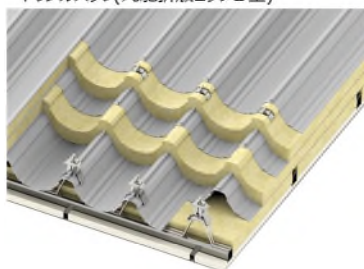
標準タイプとしてⅠ～Ⅲの組み合わせを用意しており、お客様の必要な遮音等級、吸音性能、断熱性能に応じてお選びいただくだけでなく、建物に応じてカスタマイズしたご提案も可能です。

■商品概要：

＜^{おとだん}音断ルーフシリーズ＞ https://x.gd/sanko_otodan（リンク先：商品情報当社 web サイト）

Type.Ⅰ

トリプルバック(丸馳折版ロックⅡ型)



屋根30分耐火構造認定

●FP030RF-1939(5)

遮音等級(※1)

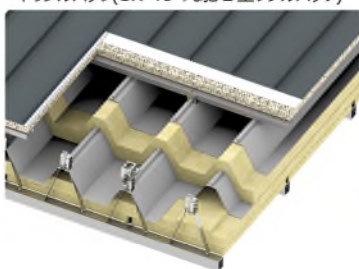
Dr-55

熱貫流率(※2)

U=0.15W/m²・K

Type.Ⅱ

トリプルバック(SX-40・丸馳Ⅱ型ダブルバック)



屋根30分耐火構造認定

●FP030RF-2039(2)

遮音等級

Dr-60

熱貫流率

U=0.20W/m²・K

Type.Ⅲ

ダブルバック(F-80・丸馳Ⅱ型)



屋根30分耐火構造認定

●FP030RF-1858-1(14)

遮音等級

Dr-55

熱貫流率

U=0.21W/m²・K

※1：遮音等級とは：

建物の遮音性能のレベルを表す指標で、JIS(日本工業規格)により Dr 値(空气中を伝わってくる音を遮る能力)の等級が定められ、日本建築学会により適用等級が推奨されています。値が大きいほど遮音性能が高く、値が小さいほど遮音性能は低いことを意味します。

※2：熱貫流率とは：

物体の断熱性能を示す指標で、物体 1 m²あたりの熱損失量を表す値です。数値が小さいほど断熱性能が高く、数値が大きいほど断熱性能が低いことを意味します。

三晃金属工業は金属屋根トップメーカーとして「未来のために、今から屋根ができること。」をキーワードに持続可能な社会実現に向けた商品をお客様にご提供し、これからも社会に貢献して参ります。

以 上